

第7回都市水害に関するシンポジウム  
講演論文集

Proceedings of the 7<sup>th</sup> Symposium on  
Urban Flood Disasters  
(Nov. 1, 2008)

平成20年11月1日  
九州大学医学部百年講堂

主催 (社) 土木学会西部支部  
地域防災研究会

## 緒 言

洪水氾濫災害が世界的に深刻な問題となっています。わが国においても、1999年・2003年福岡水害、2004年新潟・福島豪雨災害、2005年宮崎水害、2006年鹿児島県北部豪雨災害など氾濫災害が毎年のように頻発しています。本年においても、7月～8月に、いわゆる「ゲリラ豪雨」が突発的に全国各地で発生しました。7月28日の神戸市都賀川増水による死亡事故、金沢市浅野川の洪水氾濫、8月5日東京都豊島区の下水道事故、8月29日岡崎市の記録的豪雨による氾濫災害など大きな災害が各地にもたらされました。

福岡市の場合、御笠川が1999年と2003年の短期間に2度も洪水氾濫を引き起こしました。しかしながら、いずれも、降雨状況は異なり、洪水の流出・氾濫の形態も異なっていました。一部において防災関係機関の対応は遅れ、水害に対する“危機管理”の難しさがあらためて認識されました。

御笠川流域は比較的小流域であるため予測の余裕がありません。2度の水害はともに降雨開始から2～3時間で氾濫しました。情報伝達、避難、浸水防御などの準備のための時間としても十分ではありません。従って、浸水防御、避難などの早急な準備を行うためには、降雨予測と被害予測を併行して行う必要があります。すなわち、浸水被害予測技術に観測降雨・水位情報と予測降雨情報をリアルタイムに組み込むことが必要です。

土木学会西部支部では「浸水被害の早期警戒避難システム構築に関する調査研究委員会」（平成19,20年度）を設置し、福岡都市圏流域の河川を事例とし、観測点におけるリアルタイム降雨・水位情報と気象庁による降雨予測情報を併用した、浸水被害早期予測システム構築の可能性とその予測限界について気象学、地理情報学、河川工学の観点から検討するとともに、それに基づいた予測情報の提供および避難システムのあり方について交通工学、人文社会科学の観点から検討を行っています。

一方、土木学会西部支部は、1999年福岡水害を契機として「都市水害に関するシンポジウム」を毎年開催し、特に発生頻度が高い中小都市河川の水害について、最新の研究成果を紹介するとともに、その対策について参加者とともに考えてまいりました。今回のシンポジウムは、調査委員会を公開する形で実施するもので、昨年度は降雨予測と洪水予報を中心とし、本年度は地下空間の浸水解析と情報伝達、避難のあり方などを主要テーマとして発表と討議を行うものです。

平成20年10月16日  
橋本 晴行

## 土木学会西部支部調査研究委員会

委員長	橋本 晴行	九州大学大学院工学研究院・准教授
	疋田 誠	鹿児島工業高等専門学校・教授
	村上 啓介	宮崎大学工学部・准教授
	多田 彰秀	長崎大学工学部・教授
	守田 治	九州大学大学院理学研究院・准教授
	角 知憲	九州大学大学院工学研究院・教授
幹事	梶田 佳孝	九州大学大学院工学研究院・助教
幹事	西山 浩司	九州大学大学院工学研究院・助教
	池松 伸也	九州大学大学院工学府・技術専門職員
	松永 勝也	九州産業大学情報科学部・教授
	森 正壽	近畿大学産業理工学部・教授
	横田 尚俊	山口大学人文学部・教授
	戸田 圭一	京都大学防災研究所・教授
	榎村 康史	国土交通省国土技術政策総合研究所・水害研究室長
	大場 優	福岡県河川課長
	星子 明夫	福岡市防災危機管理課長
	宇城 輝	国際航業株式会社・主任
	川口 篤昭	日本工営（株）・課長補佐
	木村 勲	福岡地下街開発（株）・防災センター所長
	北野 真広	八千代エンジニアリング（株）・副部長
	日下部正昭	第一復建（株）・係長
	小林 博昭	西日本技術開発（株）・防災情報グループリーダー
	空 かおり	（株）建設環境研究所・研究員
	中島 隆信	（株）建設技術研究所・次長
	福元秀一郎	（株）東京建設コンサルタント・部長代理
	糠塚 昌文	（株）パスコ・部長
	若狭 聡	パシフィックコンサルタント（株）・技術部長

### オブザーバー：

梶原 靖司	気象庁福岡管区气象台予報課・課長
伊藤 英雄	福岡県河川課
上野 紫乃	福岡県河川課
山中健二郎	八千代エンジニアリング（株）・担当課長

## 目 次

1. 「急な激しい雨など、短時間に急速に発達する現象について（速報）  
—今夏の状況と、気象庁の対応アプローチ—」  
.....梶原靖司 1
2. 「避難困難度からみた地下浸水の危険度評価」  
.....戸田圭一 3
3. 「博多駅周辺における地下空間調査と浸水解析」  
.....橋本晴行・朴 琦璨・池松伸也 9
4. 「福岡市天神地下街の浸水対策と今後の課題について」  
.....木村 勲 15
5. 「シミュレーションを用いた水害時自動車利用避難行動に関する研究」  
.....劉 明微・梶田佳孝・角 知憲 23
6. 「高齢化・過疎化が進む地域における災害情報と避難行動に関する一考察」  
.....村上啓介 29
7. 「災害情報の伝達と住民の避難システム—福岡市の現状と課題—」  
.....星子明夫 35